

2025年世界サービスビジネス会議レポート

今回で5回目のWSBC参加でしたが、本当に全てが素晴らしかったです。人生を変え、他者を助けようと努力する素晴らしいコミュニティの一員になれたことは、私の回復にとって大きな力となりました。

投票権を持つ代表者 199 名に加え、ワールド サービス オフィスのスタッフ、ワールドサービス評議員、テクニカル サポート会社の従業員が参加しました。

27カ国から17の言語を話すメンバーが参加しました。メンバーのほとんどは英語を話し、スペイン語を話すメンバーのみが同時通訳を希望しました。

世界サービスビジネス会議(WSC)終了後、代表者は委員会に参加し、次回会議までの12ヶ月間に当該委員会との会合に出席することが義務付けられます。委員会は以下のとおりです。

- 準則委員会
- 会議承認文献委員会
- 広報・専門家アウトリーチ委員会
- 委員会内の第12ステップ
- 多様性と一体性委員会(ユニティとダイバーシティ)
- ヤングアダルト委員会

議会手続き:

ワールドサービスオフィスには、議会手続きの専門家である議員が勤務しています。彼は議長を補佐し、代表者からの質問に答えるために、すべての業務会議に出席しました。

議会手続きとは、動議に対する賛成・反対の発言時間や質疑応答時間などに関する一連の規則です。これにより、時間の無駄を省き、5日間で議事を完了することができます。各議事は4時間で、1時間ごとに休憩がありました。

時差のため、私は毎朝午前 2 時に起きて準備を整える必要がありましたが、ニュージーランドのアン・マリーの場合は午前 4 時でした。

私たちが達成したことは次のとおりです。

文献:

1. すべてのOA文献は10年ごとに見直されます。一部はそのまま残されますが、一部は改訂プロセスを経ます。
2. WSBC の前に、代表者には改訂された文献に関して質問する機会が与えられました。
3. 改訂された 3 つの資料が代表者による承認のために提出されました。
 - OA のスポンサーシップ: 他者を回復に導く
 - Just For Today ウォレット カード
 - 過食をやめたい男性へ、ようこそ。
4. これらの原稿はすべて採択されたが、これには3分の2の投票が必要だった。

以下に、新規ビジネス動議の一部をご紹介します(採択された場合は、ビジネスカンファレンスポリシーマニュアルに追加されます)。これらは準則の改正ではなくポリシーであり、50%以上の賛成が必要です。

<https://oa.org/oa-bylaws-and-policies/business-conference-policy-manual/>

***新規事業動議A** – 「ヤングピープル委員会」の名称を「ヤングアダルト委員会」に変更する。

可決 – 賛成(以下Yと記載)144、反対(以下Nと記載)36

この動議の目的は、この委員会の対象となるメンバーのグループが 18 歳から 30 歳までの人々であることを明確にすることでした。動議の内容に関する混乱から多くの議論が生じましたが、最終的には解決しました。

***新規動議B** – 多様性と一体性に関するポリシー、第3項:修正されたとおり採択。

Y-131、N-49

フェローシップは、オーバーイーターズ・アノニマスにおける回復の特定の概念に従うメンバー、グループ、およびサービス団体の権利を尊重し、苦しんでいる人々に友愛の手を差し伸べる際に、各メンバー、グループ、およびサービス団体がこれらの権利を尊重するよう奨励しています。例えば、私たちはメンバーや訪問者に神への信仰を受け入れるよう説得することはありません。

会員の中には、ステップを実行するためには神を信じなければならないと主張する人がいました。この動議は、そうではないことを明確にすることを目的としています。

***新規動議C** – 体重管理の様々な方法に関する政策の明確化。修正案として採択。

Y-172、N-4

伝統10に従い、オーバーイーターズ・アノニマスは外科手術やその他の手術に関して意見を述べません。医学的に推奨される体重管理方法。伝統3の精神に基づき、オーバーイーターズ・アノニマスは、強迫的な過食をやめたいと願うすべての人を歓迎します。

この動議は、「肥満治療(減量)手術」という文言を、外科手術または医学的に推奨されるその他の体重管理方法に置き換えました。これにより、現在処方されている薬剤を含むあらゆる減量方法が対象となります。OAはいかなる形態の減量管理についても意見を述べません。伝統10では、OAは外部の問題については意見を述べないとされています。これらは外部の問題です。

ここに定款改正の一部を示します(採択された場合、OA Inc. 定款が更新されます)

採択されるには、投票数が 2/3 または 66.666% の過半数である必要があります。

<https://oa.org/oa-bylaws-and-policies/>

***準則改正案5** - 手順と伝統における「彼」を「神」に置き換える: 否決

Y-87、N-84

ご想像のとおり、この件は激しい議論を巻き起こしましたが、最終的には否決されました。投票は3分の2の多数に届きませんでした。議論の中で、AA、NA、DAでもこの件は検討されているものの、

いずれも会員から必要な支持を得ていないことが言及されました。多くの会員が性別に関する表現の変更を望んでいましたが、投票は必要な66.666%に達しませんでした。

***準則改正案4 – ステップまたは伝統の変更に関する手順: 否決: Y-96、N-77**

ステップと伝統に対するいかなる修正も、登録された OA グループの 75% が 6 か月以内に回答して批准した場合にのみ採用できます。ただし、登録されたグループの少なくとも 55% が回答していることが条件となります。

この動議は、「登録されたグループの少なくとも 55% が応答した場合」という文言を削除するというものでした。

代表者の大半はこの変更賛成でしたが、3分の2の多数決が必要でした。一部のメンバーは、このプロセスについて懸念を示しました。「すべてのグループとどのようにコミュニケーションをとればいいのでしょうか？ウェブサイトの情報は最新でしょうか？情報が最新かどうかを知る方法がありません。」ワールドサービス事務局は、メンバーの皆様が会議情報を常に最新の状態に保っていただくことをお願いしています。**すべてのグループの皆様、ワールドサービスへの登録と、特にミーティング(グループ活動)を閉じた場合はミーティング情報の更新を忘れないよう、改めてお知らせいたします。**

***準則改正案6 – すべてのWSB会議をオンラインで開催する – 否決: Y-46、N-128**

これは、すべての WSB 会議をオンラインで開催するという動議でした。

ほとんどのメンバーは、対面とオンラインを交互に行う現在のスケジュールに満足しています。この動議は否決されました。

***準則改正案2 - 理事(トラスティ)候補者の資格 - 否決: Y-24、N-146**

追加: 理事(トラスティ)は、フェローシップの健全性と長期的存続を改善するための 2 つの具体的なアイデアを書面で述べなければなりません。

これは良いアイデアかもしれないと多くの人が信じていたものの、この要件は新しい理事(トラスティ)にとって負担が大きすぎるという意見で一致しました。

まとめレポート:

すべての動議の完全な概要については、次のリンクをご覧ください。

<https://oa.org/documents/2025-wrap-up-report/>

理事(トラスティ)の指名:

理事(トラスティ)候補者のスピーチは感動的で、4名全員が選出されました。現在、理事(トラスティ)は15名です。理事(トラスティ)の任期は3年で、さらに3年間の任期を推薦することができます。任期満了後は、再度理事(トラスティ)に立候補することはできません。

欠員が 1 つありましたが、このポジションはすでに埋まりました。

ご参考までに:世界サービスビジネス会議(WSBC)代表者になるために必要な資格:

OA Inc. サブパートB 第8条 第3項 – 代表者 – WSBC代表者の資格:

WSBC代表者/代理者の選出資格は、各インターグループ、地域(地域代表者の場合)、またはサービス委員会によって設定されますが、各代表者/代理者は現在少なくとも 1 年間のアブスティネンスの期間と、グループレベルを超えたサービス経験歴が少なくとも 2 年間なければなりません。

スーザン・M - OAリージョン10トラスティ